
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第16週
(4月14日～4月20日)

* 2014年4月23日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年4月24日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	76	61	76	95	1,015	386	6,827
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1	2	1	1	8	2	30
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	9	13	35	49	249
	腸チフス	1				8		13
	パラチフス				1	2	1	4
四類	E型肝炎	2	3			12	2	44
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	3	1	1		14	4	281
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症						1	1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							5
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱	1	1			2		4
	つつが虫病					2		30
	デング熱	1		1	2	13	1	47
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							13	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア		1		1	7	3	20
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	3	1	1	27	7	269
	レプトスピラ症			1		1		5
	ロッキー山紅斑熱							
2014/4/23集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 95件 肺結核 37件、その他の結核 7件、肺結核及びその他の結核 4件、無症状病原体保有者 42件、疑似症 5件、年齢は5歳未満 1件、10代 2件、20代 25件、30代 11件、40代 9件、50代 4件、60代 9件、70代 16件、80代 14件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 92件、台湾 1件、不明 2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は20代、菌種はソンネ、推定感染地はエチオピア、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 13件 患者 8件(うち HUS 2件)、無症状病原体保有者 5件、血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 8件、O157 VT 型不明 2件、O121 VT2 1件、O26 VT1 1件、血清型・毒素型とも不明 1件、年齢は10歳未満 6件(うち5歳未満 3件)、10代 2件、20代 2件、30代 3件、推定感染地は全て国内、推定感染経路は経口感染 10件、接触感染 1件、不明 2件であった。8件は馬刺しの喫食歴があり、うち2件(会社の同僚)は同じ飲食店、3件は家族旅行、3件は家庭内で喫食していた。

パラチフス 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はカンボジア、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 2件 患者2件、年齢は10代 1件、20代 1件、推定感染地はいずれもタイであった。

マラリア 1件 患者、年齢は20代、病型は熱帯熱、推定感染地はケニアであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(温泉)であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	4	5	8	5	62	12	305
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1			1	14	2	71
	急性脳炎 *1					15	3	163
	クリプトスポリジウム症					4	1	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			3	1	42
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1		1	15	4	81
	後天性免疫不全症候群	16	6	7	8	139	17	382
	ジアルジア症		2	1		7		19
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1	1	6	4	66
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					3		15
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	5	9	6	4	69	23	584
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	10	6	9	8	119	20	393
	破傷風					4	2	24
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3		15
	風しん	3	5	2	3	46	7	156
麻しん	11	2	10	3	59	18	300	
2014/4/23集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管 4件、腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 3件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、タイ又はインドネシア又は中国 1件、韓国又はオーストラリア 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、両性間 1件)、経口感染 1件、不明 2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 G群、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、患者は死亡が確認された。

後天性免疫不全症候群 8件 AIDS 1件、無症候キャリア 7件、AIDS患者の年齢は30代、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 4件、40代 2件、推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 7件、異性間 1件)であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、ヒブワクチン接種歴は4回接種済みであった。

侵襲性肺炎球菌感染症 4件 血清型は不明 1件、未実施 3件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は3回目接種済み 1件、接種なし 3件であった。

梅毒 8件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 4件、30代 3件、70代 1件、推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 2件、異性間 4件、性別不明 1件)、不明 1件であった。

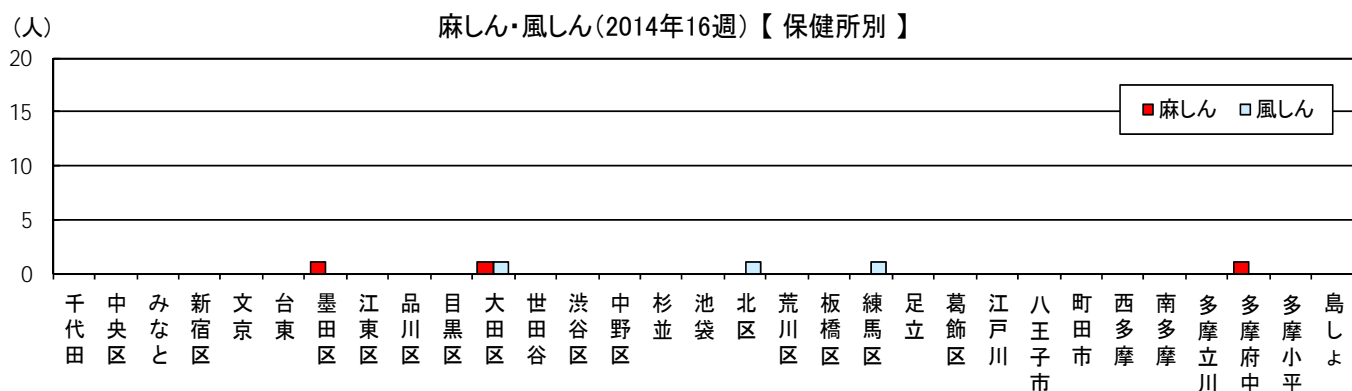
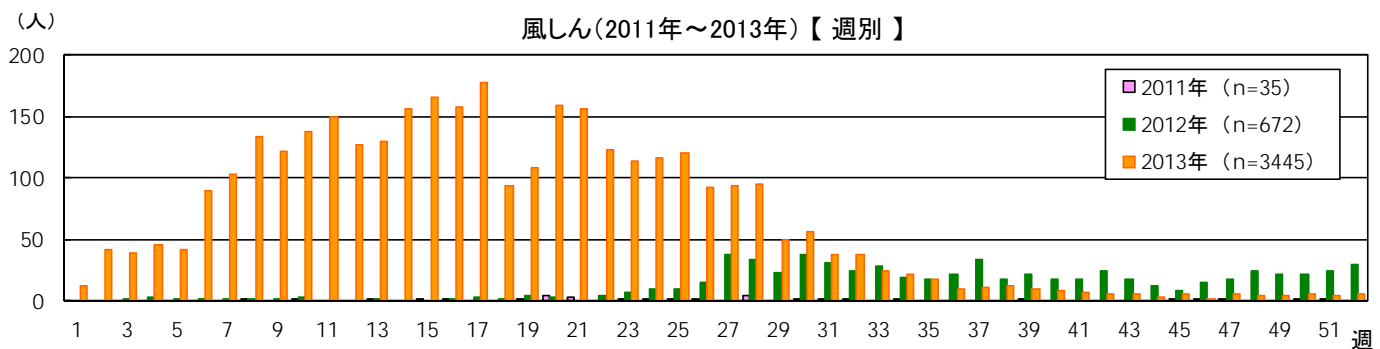
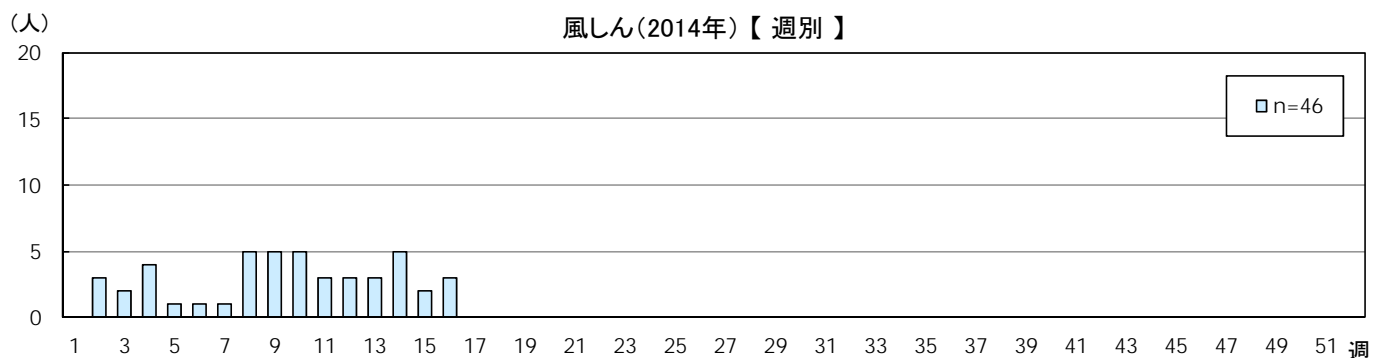
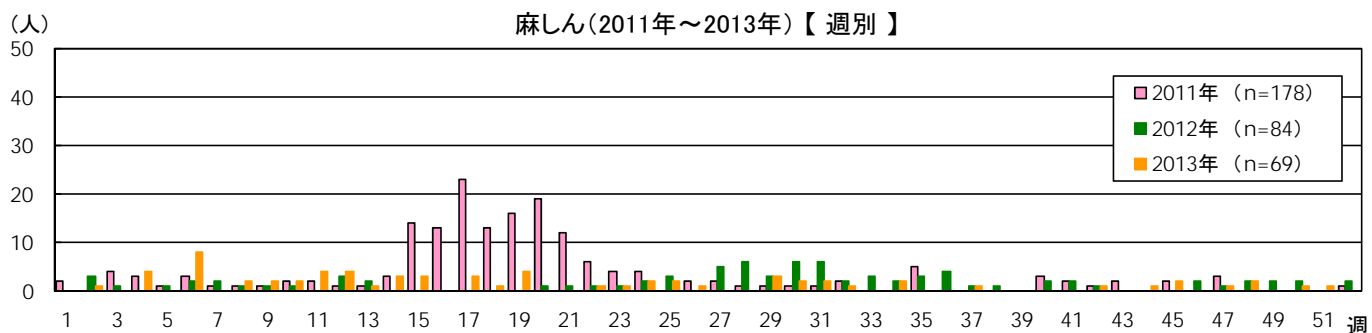
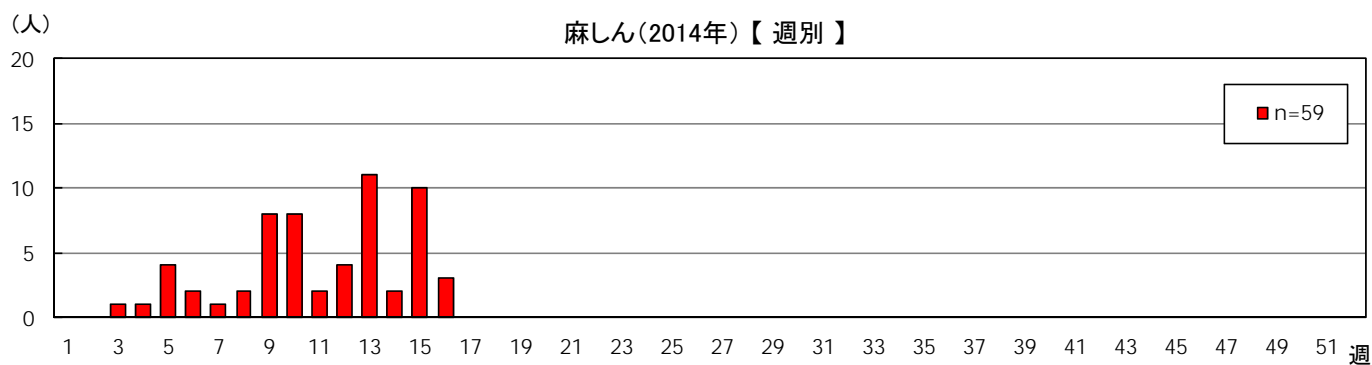
風しん 3件 検査診断例 2件、臨床診断例 1件、年齢は20代 2件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は接触感染 1件、不明 2件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。

麻しん 3件 検査診断例 3件(遺伝子型:D9 1件、検査中 2件)、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、フィリピン 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、接触感染 1件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、麻しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。2件はいずれも第14週に報告された患者(それぞれの家族)と接触があった。

※ 第15週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 1件、麻しん 2件(ともに検査診断例、遺伝子型は判定不能)の追加報告があった。

※ 第15週に検査中であった麻しん 1件の遺伝子型は、D9と判明した。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年16週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		13週	14週	15週	16週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	35	26	27	23	0.09	263	264
	咽頭結膜熱	56	33	45	56	0.21		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	452	455	501	586	2.23		
	感染性胃腸炎	1,125	1,150	1,295	1,923	7.31		
	水痘	191	169	164	158	0.60		
	手足口病	8	12	20	7	0.03		
	伝染性紅斑	55	34	62	72	0.27		
	突発性発しん	134	146	157	187	0.71		
	百日咳	2	3		4	0.02		
	ヘルパンギーナ	1	5	7	4	0.02		
	流行性耳下腺炎	26	40	42	38	0.14		
	川崎病 *1	7	3	4	8	0.03		
不明発しん症 *1	16	18	16	17	0.06			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	3,880	2,001	1,265	1,181	2.83	417	419
眼科	急性出血性結膜炎	1					39	39
	流行性角結膜炎	17	13	13	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎 *3		2				25	25
	無菌性髄膜炎			4	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	2	4	4	5	0.20		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	5	13	4	12	0.48		
	インフルエンザ入院	26	18	8	7	0.28		

2014/4/23集計

- *1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 *2 鳥インフルエンザを除く。
 *3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 *4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・注目すべき疾患の流行はありません。

(定点医療機関からのコメント)

台東

- ・インフルエンザは全てB型

墨田区

- ・アデノウイルス性扁桃炎 1名
- ・ロタウイルス 3名
- ・インフルエンザ、臨床診断 1名

大田区

- ・ロタウイルスを検出している。
- ・インフルエンザは落ちついたが、感染性胃腸炎は多い。
- ・インフルエンザB型1名は、予防接種済の方です。
- ・インフルエンザは2名、全てB型

世田谷

- ・マイコプラズマ 1名、頭しらみ 1名
- ・ロタウイルス腸炎 1名、感染性胃腸炎が、急増。
- ・ヒトメタニューモウイルス 12名

中野区

- ・3歳児の感染性胃腸炎はロタウイルス、入院となりました。
- ・インフルエンザ、臨床診断1名

荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 26名、ロタウイルス 7名、病原性大腸菌 O18 1名
- ・病原性大腸菌 O1 1名、O25 2名、O125 1名

板橋区

- ・ロタウイルス 2名(1名はロタテック接種済み)、カンピロバクター 1名、病原性大腸菌 O1 2名、O25 1名

葛飾区

- ・ロタウイルス胃腸炎 1名
- ・アデノウイルス扁桃炎 1名

江戸川

- ・インフルエンザは全てB型

八王子市

- ・アデノウイルス 1名、ロタウイルス 1名
- ・アデノウイルス咽頭炎 1名

多摩小平

- ・ロタウイルス 3名
- ・ロタウイルス腸炎 16名、ヒトメタニューモウイルス 9名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年16週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	5	2		24	2			1	2		
6～11か月	4	5	1	179	5	1	1	55			1
1歳	7	20	9	283	15	4	4	108			
2歳	4	12	31	217	24		4	18		1	
3歳	2	4	55	217	26	1	6	2		1	5
4歳	1	3	96	151	24		13	2			8
5歳		3	93	125	24		17				10
6歳		1	89	81	12		4			1	3
7歳		2	69	103	7		9	1			4
8歳			46	80	8		3				
9歳			26	82	6		3				2
10～14歳		2	42	152	4	1	4		1		2
15～19歳			4	32							
20～29歳		2	25	197	1		4		1	1	3
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	23	56	586	1,923	158	7	72	187	4	4	38
先週比	-4	11	85	628	-6	-13	10	30	4	-3	-4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月	1	1	4								
6～11か月	1	6	14							2	
1歳	1	5	33		1			1		1	
2歳	5	1	42		2					3	
3歳			70							3	
4歳			53							2	
5歳			76							1	
6歳		1	62								
7歳		1	85					2			
8歳			41								
9歳			34								
10～14歳		1	160					1			
15～19歳			69								
20～29歳		1	74		2			1			
30～39歳			102		1		1				
40～49歳			134		2						1
50～59歳			68								2
60～69歳			34		1						1
70～79歳			14		1						3
80歳以上			12								
合計	8	17	1,181		10		1	5		12	7
先週比	4	1	-84		-3		-3	1		8	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年16週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				2.00							
中央区			3.33	9.33	1.00		0.33	1.33			0.33
みなと	1.00	1.67	0.83	7.00	0.33		0.33	0.67			
新宿区		0.13	4.00	2.88	0.38		0.13	0.50			
文京			1.25	3.00	0.25		0.50	0.75			0.25
台東	0.25		3.75	10.00			0.25	0.75			0.25
墨田区	0.20		1.20	8.20	1.00			0.80			
江東区	0.33	0.44	3.56	17.22	0.67	0.11	0.11	0.78			0.22
品川区			0.38	7.63	1.88		0.38	0.50			0.25
目黒区	0.40		2.40	3.80	0.40		0.40	0.80			
大田区	0.08	0.92	2.00	12.38	1.15		0.46	0.85	0.08		0.08
世田谷		0.31	1.69	6.25	0.75		0.38	0.44		0.06	0.06
渋谷区		0.25	0.50	3.75	1.00		0.25	0.50			
中野区			0.86	8.57	0.43	0.14	0.29	0.57			
杉並		0.40	1.40	4.60	0.30		0.20	0.40			0.10
池袋			0.60	3.40			0.20		0.40	0.20	
北区			1.14	4.86	0.57		0.14	1.43			
荒川区	0.50		2.00	9.75		0.50	0.25	2.25			
板橋区			0.70	4.30	0.20			0.40			0.20
練馬区		0.15	2.15	6.77	0.46			0.54			
足立	0.23		1.00	6.54	0.62		0.31	0.85			0.31
葛飾区		0.25	1.13	5.38	1.13	0.13	0.50	0.38			
江戸川		0.18	3.91	6.91	0.36	0.09	0.18	0.55		0.09	0.73
八王子市	0.09	0.64	6.91	10.09	0.82		0.18	1.36			0.09
町田市			4.25	10.75	1.13		0.75	0.75	0.13		0.13
西多摩			1.25	7.50			0.63	0.13			0.75
南多摩			3.44	5.67	0.44			0.89		0.11	0.11
多摩立川	0.07	0.14	2.79	5.50	0.57	0.07	0.57	0.50			0.07
多摩府中		0.10	1.48	6.43	0.43		0.19	0.76			0.05
多摩小平	0.13	0.13	3.07	11.27	0.67		0.27	1.27			0.20
島しょ			5.00		2.00						
東京都	0.09	0.21	2.23	7.31	0.60	0.03	0.27	0.71	0.02	0.02	0.14

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	0.33		3.50								0.50
中央区			4.80								
みなと			3.56					1.00			1.00
新宿区	0.13		4.00		1.00			1.50			1.00
文京			5.00		1.00						3.00
台東			2.57								
墨田区			3.88				1.00				
江東区		0.11	4.50		1.00						
品川区			1.67								
目黒区	0.20	0.20	0.75								
大田区		0.08	2.65		1.00						
世田谷			3.20					0.50			
渋谷区			2.71		1.00					3.00	
中野区		0.14	2.09								
杉並			4.31								
池袋			2.13								
北区			1.27								
荒川区	0.25		3.00								
板橋区			1.69							2.00	
練馬区	0.08		2.81								
足立		0.15	3.05		0.50						
葛飾区			2.92		1.00					2.00	
江戸川		0.09	3.28								
八王子市		0.09	2.61		0.50						
町田市		0.50	2.92								
西多摩			1.57							4.00	
南多摩	0.22		2.36								
多摩立川			1.95							1.00	
多摩府中		0.05	3.09								
多摩小平	0.07	0.27	1.65								
島しょ			14.50								
東京都	0.03	0.06	2.83		0.26		0.04	0.20		0.48	0.28

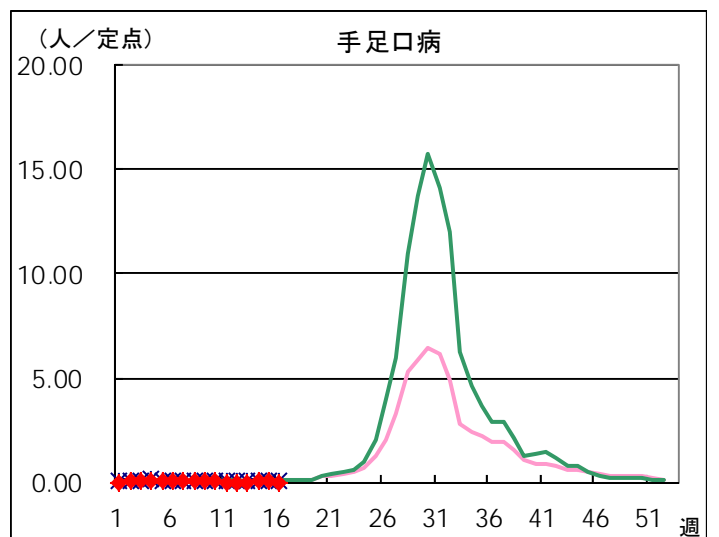
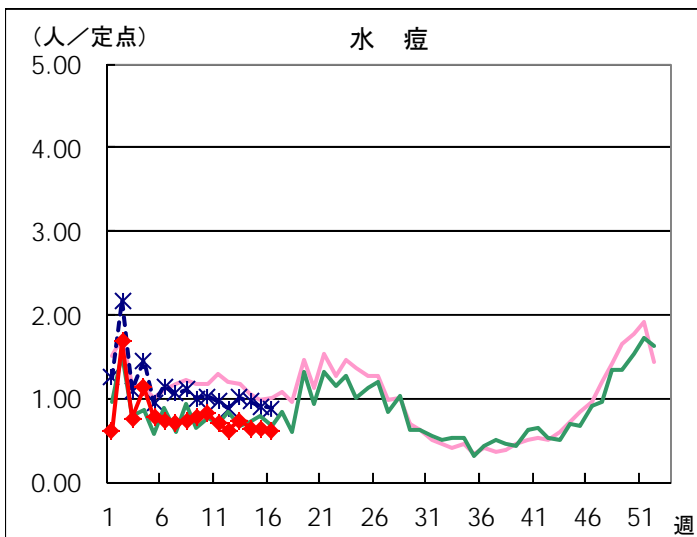
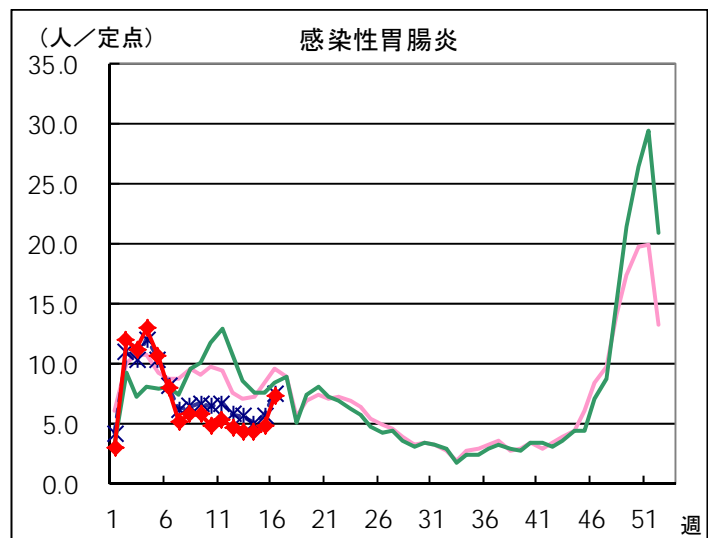
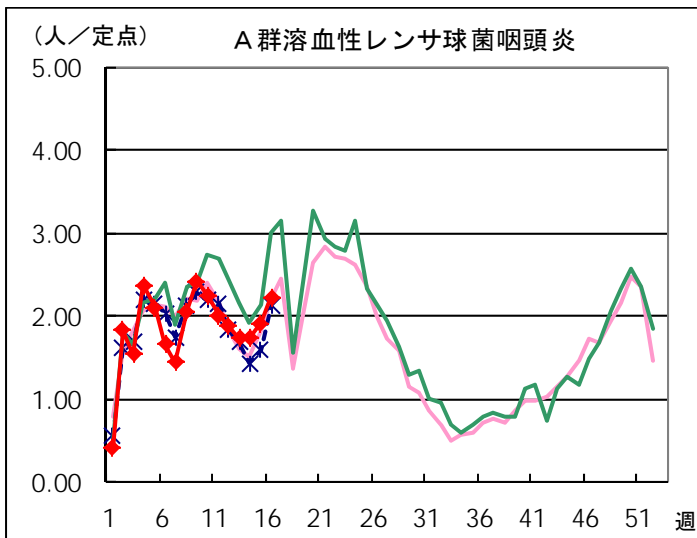
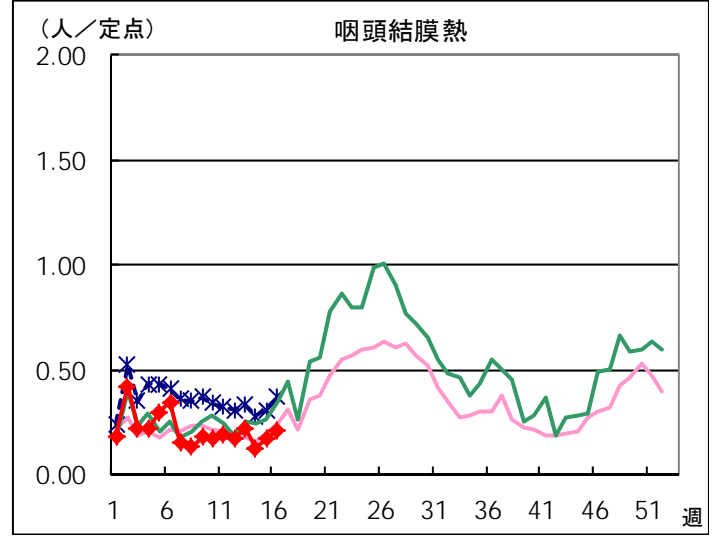
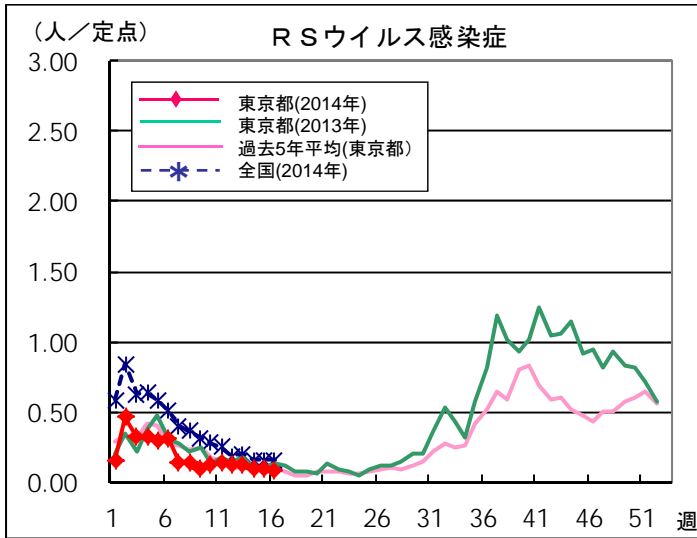
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年16週

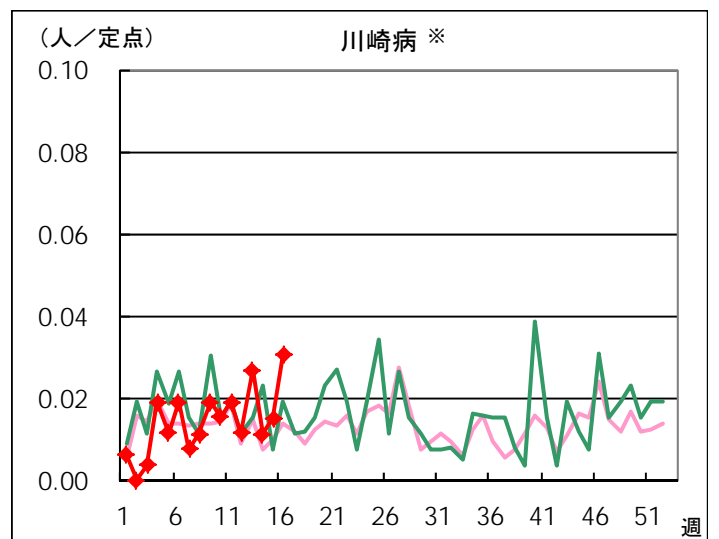
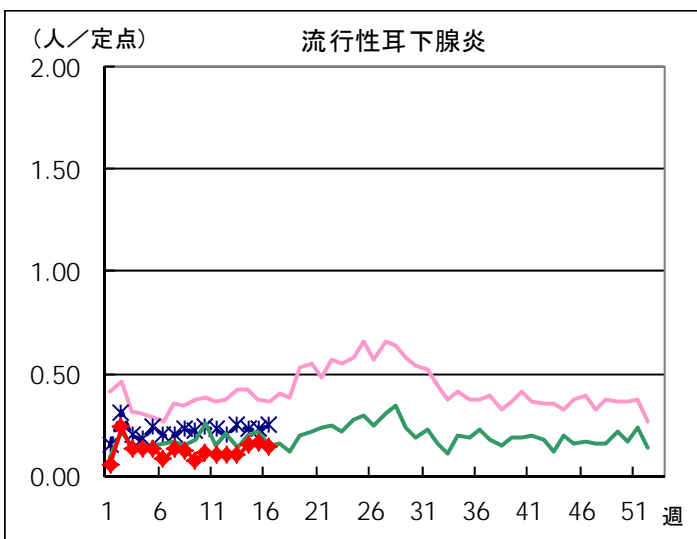
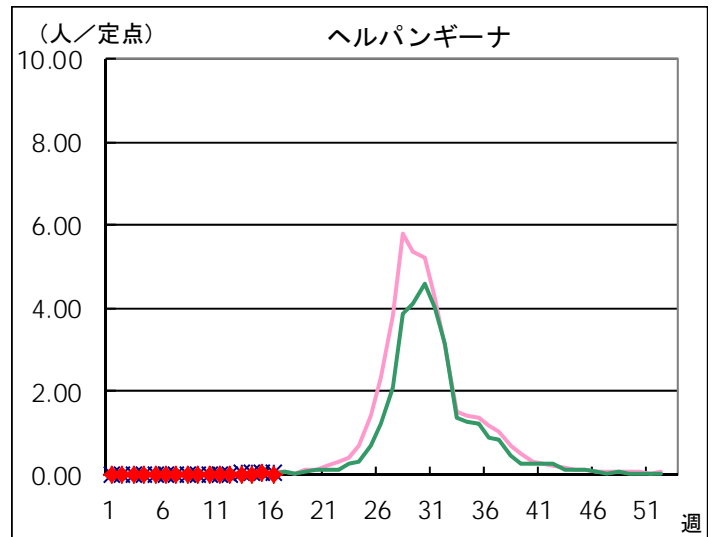
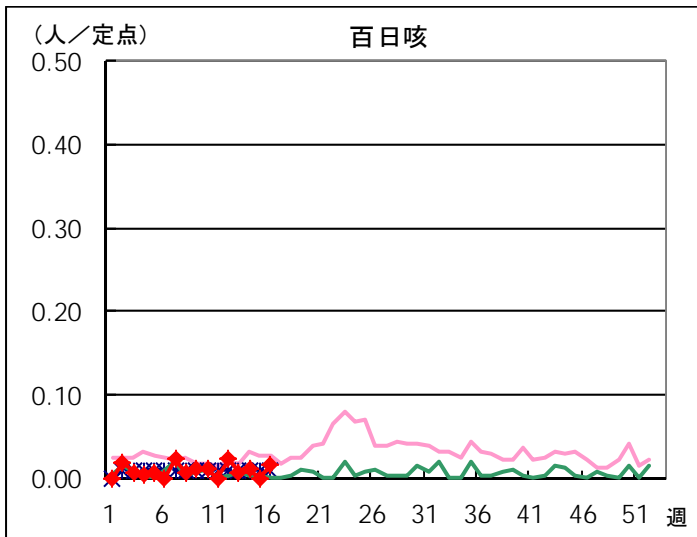
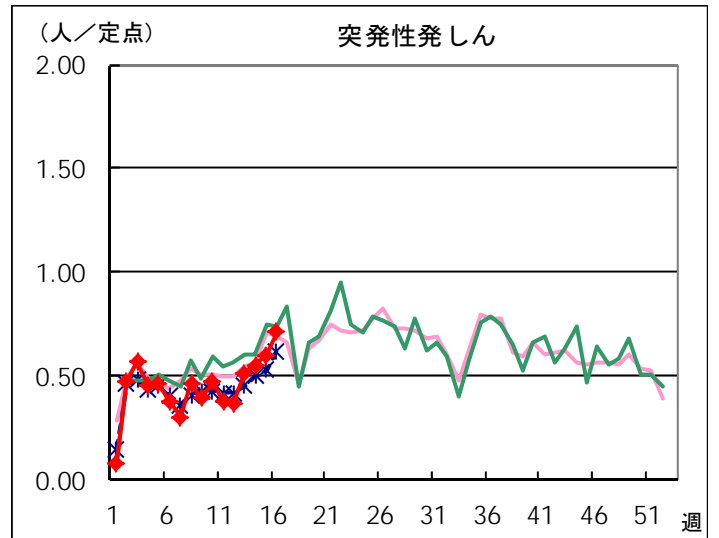
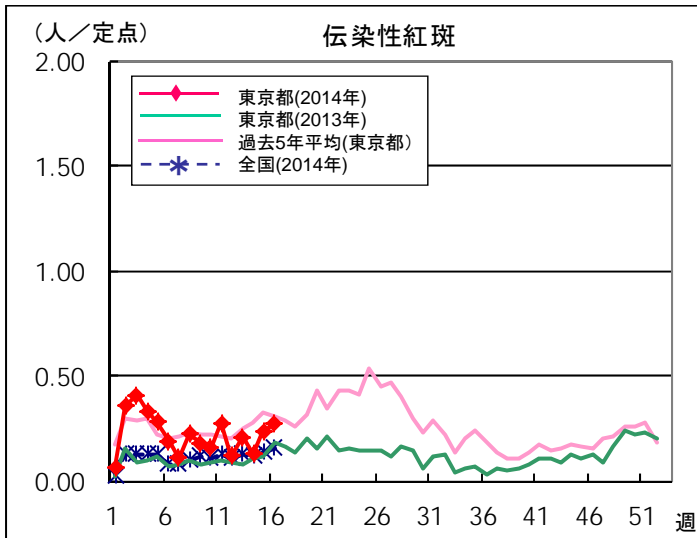
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				6							
中央区			10	28	3		1	4			1
みなと	6	10	5	42	2		2	4			
新宿区		1	32	23	3		1	4			
文京			5	12	1		2	3			1
台東	1		15	40			1	3			1
墨田区	1		6	41	5			4			
江東区	3	4	32	155	6	1	1	7			2
品川区			3	61	15		3	4			2
目黒区	2		12	19	2		2	4			
大田区	1	12	26	161	15		6	11	1		1
世田谷		5	27	100	12		6	7		1	1
渋谷区		1	2	15	4		1	2			
中野区			6	60	3	1	2	4			
杉並		4	14	46	3		2	4			1
池袋			3	17			1		2	1	
北区			8	34	4		1	10			
荒川区	2		8	39		2	1	9			
板橋区			7	43	2			4			2
練馬区		2	28	88	6			7			
足立	3		13	85	8		4	11			4
葛飾区		2	9	43	9	1	4	3			
江戸川		2	43	76	4	1	2	6		1	8
八王子市	1	7	76	111	9		2	15			1
町田市			34	86	9		6	6	1		1
西多摩			10	60			5	1			6
南多摩			31	51	4			8		1	1
多摩立川	1	2	39	77	8	1	8	7			1
多摩府中		2	31	135	9		4	16			1
多摩小平	2	2	46	169	10		4	19			3
島しょ			5		2						
東京都合計	23	56	586	1,923	158	7	72	187	4	4	38

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田	1		14								1
中央区			24								
みなと			32					1			1
新宿区	1		48		2			3			2
文京			35		1						3
台東			18								
墨田区			31				1				
江東区		1	63		1						
品川区			20								
目黒区	1	1	6								
大田区		1	53		2						
世田谷			80					1			
渋谷区			19		1					3	
中野区		1	23								
杉並			69								
池袋			17								
北区			14								
荒川区	1		21								
板橋区			27							2	
練馬区	1		59								
足立		2	61		1						
葛飾区			38		1					2	
江戸川		1	59								
八王子市		1	47		1						
町田市		4	38								
西多摩			22							4	
南多摩	2		33								
多摩立川			41							1	
多摩府中		1	102								
多摩小平	1	4	38								
島しょ			29								
東京都合計	8	17	1,181		10		1	5		12	7

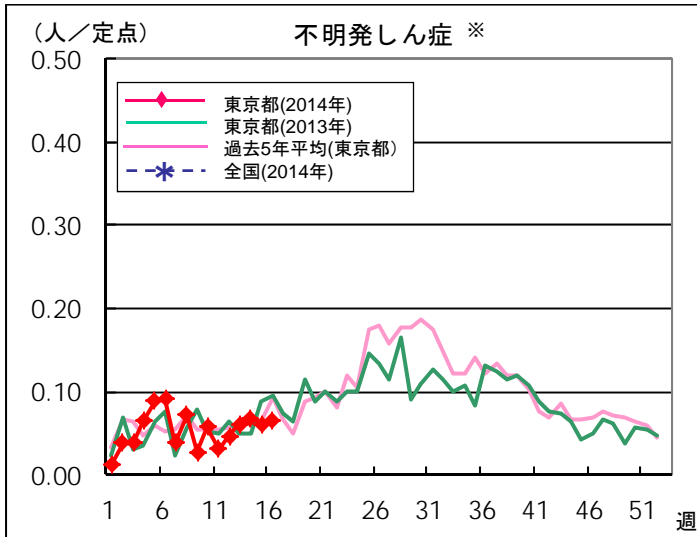
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年16週 現在)

◆ 小児科定点



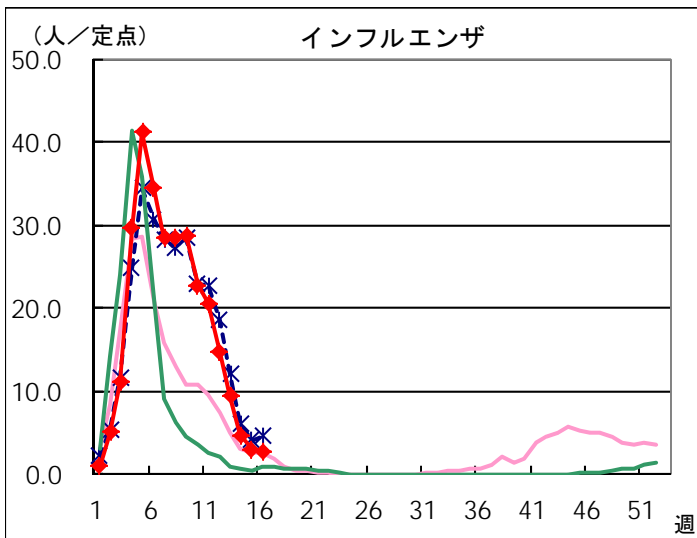


※ 東京都独自対象疾患

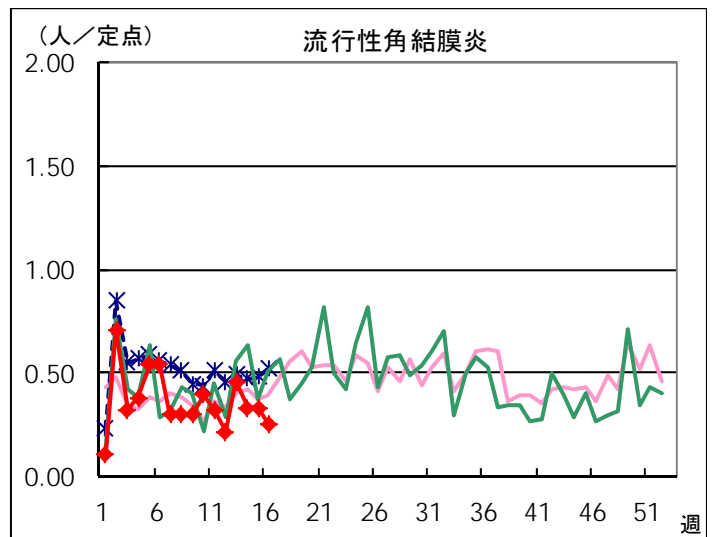
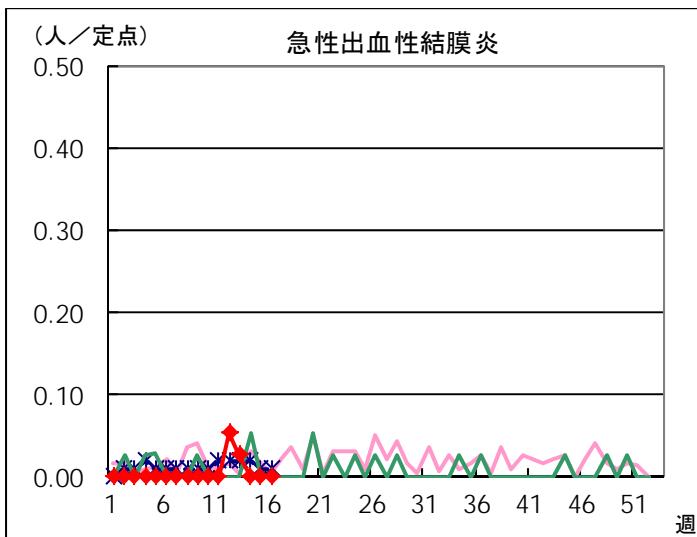


※ 東京都独自対象疾患

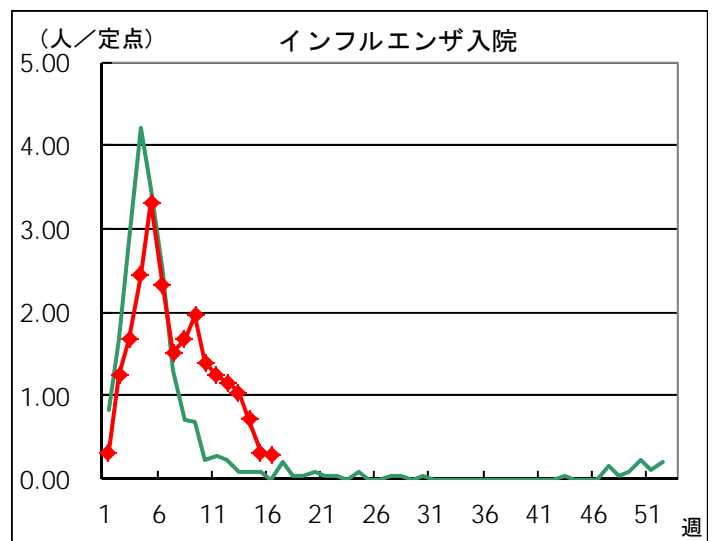
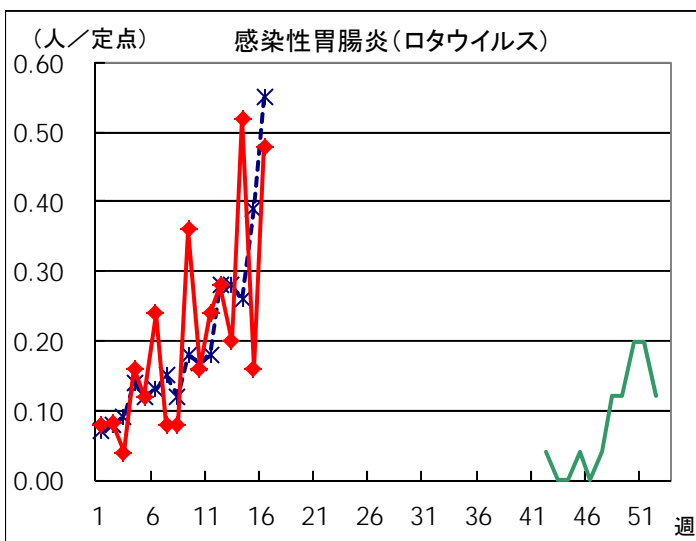
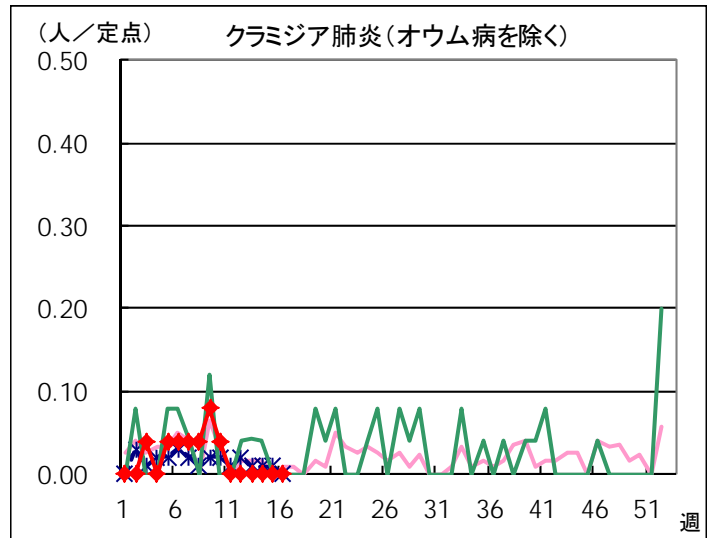
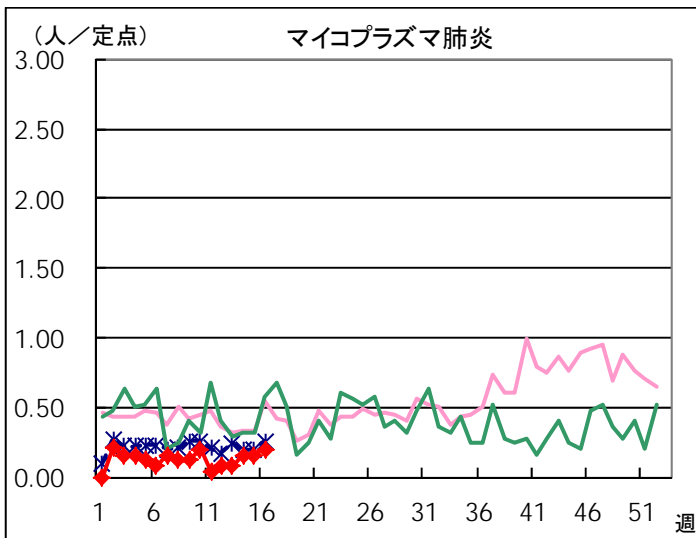
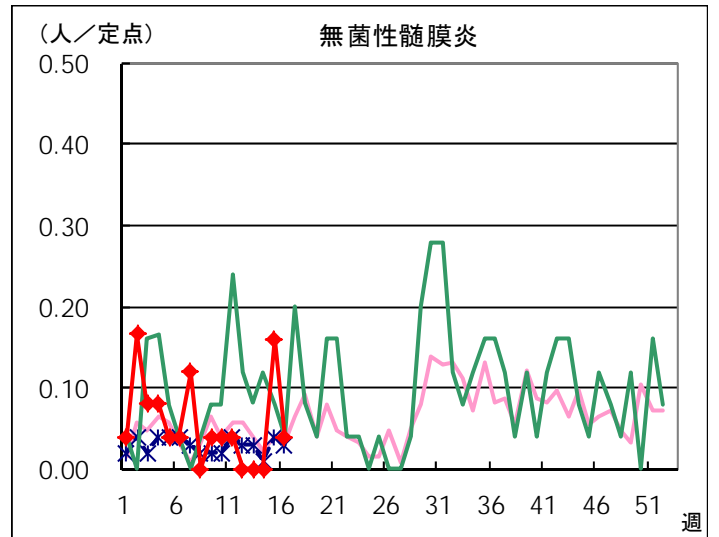
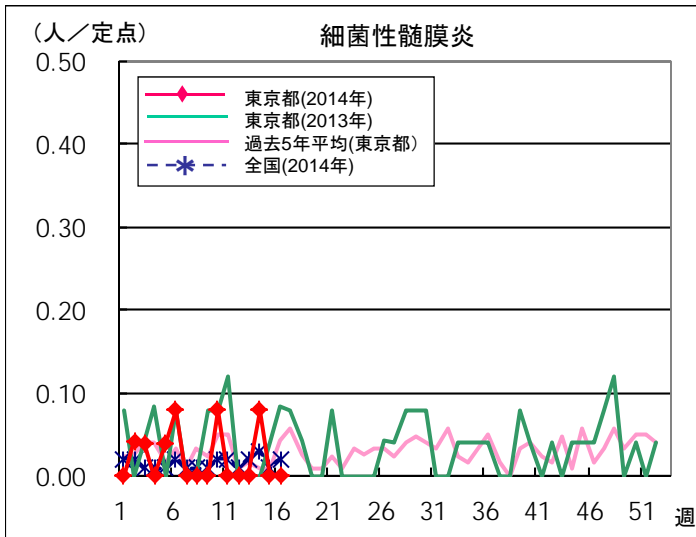
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体
4/9	肺炎	2M	咽頭拭い液	RSウイルス インフルエンザウイルス B型*
4/5	髄膜炎	2M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス
4/4	突発性発しん	10M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
4/2	ウイルス性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
4/8	百日咳疑い	1	咽頭拭い液	RSウイルス
4/8	気管支炎	1	鼻汁	ライノウイルス
4/7	下気道炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/10	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス
4/11	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス ヒトメタニューモウイルス
4/4	感染性胃腸炎	3	直腸拭い液	ノロウイルスG II
4/8	急性気管支炎	3	鼻汁	ライノウイルス
4/10	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/4	伝染性紅斑	4	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
4/10	急性気管支炎	5	鼻汁	ライノウイルス
4/4	不明発しん症	6	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型
4/10	ウイルス感染症	9	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/2	ヒトパルボウイルスB19感染症	45	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19

* 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09*1型	AH1型	AH3型	B型
15週	1		2	10
2013-2014年 シーズン累計*2	161		57	158

*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

*2 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2014年							
	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週
アデノウイルス	1	2	1		1	2	1	1
ライノウイルス	3	4	2	1	2		6	5
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス						2		
単純ヘルペスウイルス				3				
水痘・帯状疱疹ウイルス	1	1						
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1		1	4	4	3	6	3
EBウイルス								
サイトメガロウイルス		1	1	2				1
ムンプスウイルス			1	1			3	
麻疹ウイルス								
風しんウイルス			1		2	1		
ヒトパルボウイルスB19		1					1	2
RSウイルス	2	2				2		4
ノロウイルス	3			1				
ロタウイルス	1		2	1				
インフルエンザウイルスAH1								
インフルエンザウイルスAH3	3	1	1	5	4	1		2
インフルエンザウイルスB	12	10	20	19	6	10	8	10
インフルエンザウイルスAH1pdm09	10	7	10	5			3	1
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	1	1	1	1	2	5	1	2
その他の病原体				1				

病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年8週～2014年15週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	154	16	35	24	36	5		6	3		7	39	3	5			34
アデノウイルス		1	2	2		1		2				1					
ライノウイルス	2	2	8	2	1							3					5
ポリオウイルス																	
コクサッキーウイルスA群																	
コクサッキーウイルスB群																	
エコーウイルス																	
エンテロウイルス71																	
その他のエンテロウイルス	1		1														
単純ヘルペスウイルス					1							1					1
水痘・帯状疱疹ウイルス														2			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1											15					6
EBウイルス																	
サイトメガロウイルス					1							1	1				2
ムンプスウイルス					2			1					2				
麻疹ウイルス																	
風しんウイルス											1	1					2
ヒトパルボウイルスB19											3	1					
RSウイルス		1	9														
ノロウイルス				4													
ロタウイルス				4													
インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	17																
インフルエンザウイルスB	81	5	4								1		1				3
インフルエンザウイルスAH1pdm09	36																
デングウイルス(抗体を含む)																	
その他のウイルス	1	2	8	3													
その他の病原体																	1